保証書　　持込修理 無料修理規定

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
2.保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
（イ）使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
（ロ）お買い上げ後の輸送、移動、落下等になる故障および損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
（ニ）消耗または摩耗した部品、付属品の交換
（ホ）本書のご提示がない場合
（ヘ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合
（但し、販売シールや領収書でも未記入項目の代用となります）
（ト）本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
（チ）一般家庭用以外（例:業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
3.ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4.本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
5.本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	多機能ネットワークカメラ CARES	★お買い上げ日:　　年　　月　　日 保証期間:本体6ヶ月（お買い上げの日から）	
型番	PC-NIPCO30-W	品番	01-3609　（シリアルナンバー S/N　　）
お客様	★お名前　　様		
	★ご住所　〒　　ー 電話　　（　　）		
修理メモ			
販売店	★住所　店名　電話 印		

（注）★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は本書に明示した期間条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
※この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理についてご不明の場合はお買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせメール送信先
➡c_support3@ohm-electric.co.jp
お問い合わせの際は、ご使用ネットワーク環境（使用ルーター・設定・プロバイダー名・インターネット回線種類）をご記載いただけますとスムーズに対応させていただくことが可能です。

OHM　株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
http://www.ohm-electric.co.jp

製品に関するお問い合わせは　**お客様相談室** へ
●通話料無料　**0120-963-006**
●携帯・IP・公衆電話からは　**048-992-2735**
電話受付　平日 9：00～17：30　土曜 9：00～17：00
日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は　**修理ご相談センター**へ
電話受付　**048-992-3970**　平日 9：00～17：00
土・日・祝日及び年末年始は除きます

DIGITAL SUPPLY FACTORY

Cares
IP/NETWORK CAM
IP/ネットワークカメラ ケアーズ

多機能ネットワークカメラ CARES
取扱説明書及び保証書

型　　番：PC-NIPCO30-W
商品番号：01-3609

目次

はじめに ・・・

はじめに

この度は「多機能ネットワークカメラ PC-NIPCO30-W」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

ご使用にあたっての重要項目

[免責]
・本製品は限定された場所の映像を確認することを目的としたカメラです。防犯や生活上の安全を保証するものではありません。
・弊社は以下の項目について一切の責任を負いかねます。
1.本製品に関連して直接的または間接的に生じた損害、被害
2.本製品の不具合、故障を含む何らかの原因により、表示、記録ができないことによる損害、被害
3.本製品と接続した機器、システムの不具合、故障などにより生じた損害、被害、およびそれに関連して生じた損害、被害
4.お客様による本製品の誤使用や不注意により生じた本製品の不具合、故障、およびそれに関連して生じた損害、被害
5.お客様による本製品の分解、修理、改造により生じた本製品の不具合、故障、およびそれに関連して生じた損害、被害
6.本製品を使用して記録された映像、音声が何らかの原因により公開され、または使用されたことにより、被写体となった個人などから受けたクレーム、損害賠償
7.何らかの原因による本製品または接続した機器に保存したデータの毀損、消失
8.本製品を日本国外で使用した場合に生じた一切の結果

[個人情報]
・本製品を使用して記録された映像で本人が指定できる情報は「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。法律にそって適正にお取り扱いください。

[著作権]
・お客様が本製品を使用して記録したものは、個人として楽しむなどのほか、権利者に無断で使用、複製、放映、上映、レンタルをすることは法律により禁じられています。
・記録対象によっては、目的の如何にかかわらず、撮影、録画を制限している場合がありますのでご注意ください。

～インターネット契約、および携帯・データ通信について～
本製品の使用にはインターネット接続環境が必要です。通信には、大量のデータ（パケット）通信を行うため、各種通信料金が多大に発生するおそれがあります。必ず定額プランにご加入のうえご使用くださることをおすすめいたします。
なお、本製品ご使用時に生じたデータ（パケット）通信費用について、弊社は一切の責任を負わないものといたします。予めご了承ください。
また、インターネットプロバイダー、携帯・通信キャリア各社ではデータ（パケット）通信量に制限を設けている場合があり、一定量以上の通信を行なった場合に速度や通信そのものなどの制限が生じる場合がありますのでご注意ください。

～Android 機種の終了について～
Android 機種については、1度アクセスすると常に「繋がった状況」になるため、多大な電力の消費が発生します。使用の都度、アプリを終了してください。
※iOS に関してはカメラアクセスを遮断する都度、自動的にアプリが終了します。

セキュリティ
本製品へアクセスするためのユーザー名（UID コード）及びパスワード、機器に設定された情報などはお客様の責任管理下にあります。定期的にパスワードの変更をするなど常に十分管理されることを強くおすすめいたします。

UID コード
本製品のUID コードについては、各カメラ毎に割り振られた固有のものです。本製品底面のシールに記載されていますので紛失しないようご注意ください。紛失のご心配のある方は、別に書き留めておくなどされることをおすすめいたします。UID コードについては弊社にお問い合わせいただきましてもお答えすることができかねます。あらかじめご了承ください。

[商標、登録商標について]
本文中での社名や商品名は各社の商標もしくは登録商標です。

無線機器使用に関する注意事項
無線に関して
電波に関するご注意
1. 本製品は、2.4GHz 帯の周波数を使用する無線機器です。
2. 変調方式はDS-SS 方式およびOFDM 方式です。

無線機器の影響に関して
●本製品が使用する周波数（2.4GHz）帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を有する無線局）、及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が適用されています。
●本製品を使用する前に、近くで移動体識別の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
●万一、本製品から上記の無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変更するか速やかに電源を切り、使用を中止してください。
●病院内など無線機器に使用を禁止された区域では、本製品の電源を切ってください。また、無線機器の使用が制限された区域では、施設管理者などに確認のうえ使用してください。他の機器に悪影響を与えたり、事故の原因となります。
●本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、ただちに使用を中止してください。
●自動車やエレベーターなど自動制御機器に影響が出る場合は、ただちに使用を中止してください。
●本製品は、市販の全てのWiFi 対応機器との互換接続確認をしたものではありません。

「医療機器近くでのご使用について」
●医療機器及び人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下では絶対に使用しないでください。
●ペースメーカ、または植込み型除細動器を装着している場合は、装着部から本製品を22cm 以上離して使用してください。電波によりペースメーカ及び植込み型除細動器などの人体植込み型医療機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。
●医療機関内では次のことを守ってください。
・手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には持ち込まない。
・病棟内では本製品を使用しない。
・ロビーなどでも、周囲に医療機器がある場所では電源を切る。
・その他、医療機関による使用制限・使用禁止指示は必ず守る。
●ペースメーカ、または植込み型除細動器などの人体植込み型医療機器を装着している方で、自宅などで療養中の方は、本製品をご使用になる前に、電波による影響について個別に医療機器メーカーなどにご確認ください。電波により医療機器の動作に影響を与えるおそれがあります。

安全上のご注意 必ずお守りください

■人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一部です）

⚠警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	**禁止** してはいけない内容です。
⚠注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。	**指示** 実行しなければならない内容です。

⚠警告

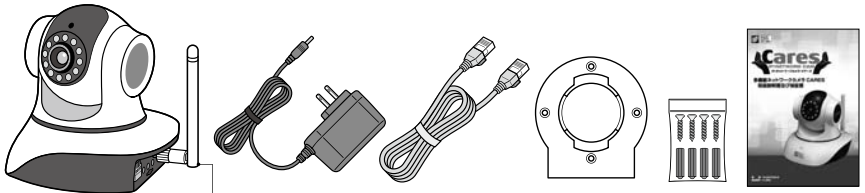
手を触れない	●雷がなっているときに、本製品や ACアダプター、ケーブルに触れない。 落雷により感電するおそれがあります。	コネクターをもつ	●本製品のケーブルを抜き差しするときは、必ずコネクター部分を持ち、無理な力を加えない。 故障・破損などの原因となることがあります。
分解禁止	●本製品や ACアダプターのカバーを開けたり、分解・改造しない。 故障や感電・思わぬけがをするおそれがあります。	必ず守る	●異常を感じたら直ちに使用を中止する 製品は電気で動作しておりますので、発火する危険があります。万一煙が出たり、異臭がしたりした場合は、本製品の電源を切り、お買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。
禁止	●濡れた手で本製品やACアダプター、ケーブルに触れない。 感電するおそれがあります。 ●本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにする。 感電や火災・故障の原因となることがあります。 ●本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ほこりや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所で使用したり、保管しない。 故障・感電の原因となることがあります。		●本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。

⚠注意

禁止	●本製品に強い振動や衝撃を与えない。 故障・破損などの原因となることがあります。 ●本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置いたりしない。 火災や故障の原因となることがあります。 ●本製品を不安定な場所に設置したり、保管したりしない。 落下により故障・破損の原因となることがあります。	禁止	●本製品のケーブルや接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉で挟んだりしない。またこれらケーブルを引っ張ったり折り曲げたりしない。 火災や故障の原因となることがあります。 ●本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しない。 塗装を傷めたり、故障の原因となることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

セット内容

セット内容をよくご確認いただき、万一不足品がございましたら、販売店または弊社まで直接ご連絡ください。



本体　アンテナ　ACアダプター　LANケーブル　取付ベース*　取付ネジ　取扱説明書及び保証書

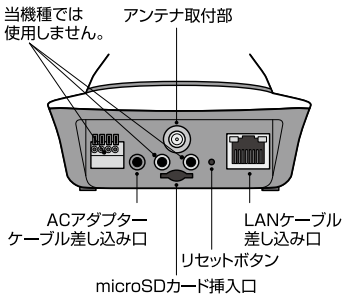
*カメラを横向き、逆さに取り付ける際に使用するベースです。付属の取付ネジで固定します。

ご使用前の準備

「カメラの接続」

●カメラ本体にAC アダプターを繋ぎます。LAN ケーブル差し込み口の左右両上側のランプが点灯しカメラ上部が回転を始めます。（左上のランプが消灯します。）
電源を入れてから回転が終了するまで約1分かかります。

●LAN ケーブルでルーター（ハブ）とカメラ本体を繋ぎます。
接続完了後差し込み口左上のランプが点滅します。



1「PC（パソコン）の接続」

①ソフトのダウンロード
http://www.ohm-electric.co.jp より「01-3609」にて検索。
専用ページよりダウンロードしてください。

②ダウンロードをしたファイルを実行し、ソフトをインストールしてください。

2「スマートフォン・タブレットの接続」

電源スイッチを入れ、ご契約のキャリアのデータ通信、またはWi-Fi でインターネットに接続できる環境で専用アプリケーションをダウンロードしてください。
iPhone, iPad をご利用される場合はApp.Store、Android のスマートフォン・タブレットご利用される場合はGoogle Play の専用ページよりお願いいたします。詳しくは「クイックガイド」スマートフォン・タブレット編をご参照ください。

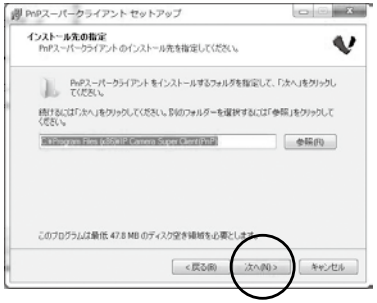
クイックガイド

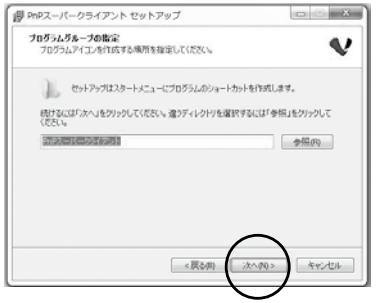
アプリケーションソフトのセットアップ

(1)PC (パソコン)編

「言語を選択します」

「パソコンのインストール先の指定」





「ソフトがパソコンにインストールされます。」

セットアップ完了。「完了」をクリックしてください。
自動的にプログラムが起動されます。されない場合は、デスクトップ上に作成された右記アイコンをダブルクリックしてください。

③「カメラの追加」をクリックします。

④ローカルエリアネットワーク内にカメラがあるときは検索機能が使用できます。
「検索」をクリック、登録するカメラのUID コードをご確認のうえ、選択し「決定」をクリックしてください。
それ以外の場合は、ＵＩＤコードを直接手入力してください。(UID コードは、本体底面に記載されています。)
初期パスワード「888888」を入力してください。(初期値はご購入時には既に入力されています。)

⑤「決定」をクリックしてカメラを登録します。

※個人情報保護のためにもパスワードは必ずご変更ください。(18 ページのパスワードの変更設定をご参照ください。)
(変更したパスワードを忘れた場合は本体背面のリセットボタンを押しこむことで初期設定に戻すことが可能です。リセットボタンの詳しい位置については「ご使用前の準備」をご覧ください。)

※カメラの名前を「名前」欄に登録してください。特に複数台のカメラを登録する際は、該当のカメラがどのカメラかを判断するのに役立ちます。
(例) カメラ1　子供部屋)

⑥下記画面へ戻ります。
画面右下の「全て表示」をクリックすることで登録カメラの起動ができます。

メイン画面

カメラからの画像の転送は通常モードとリレーモードがあります。回線の通信速度が遅くなると通常モードからリレーモードに変わります。リレーモードの通信時間は最大１８０秒です。再度接続するには、メニュー画面の登録カメラをダブルクリックしてください。

「時間の設定について」

※画面に表示される時刻はPC (パソコン) 設定のものと連動されております。

(2)スマートフォン・タブレット編

iOS 機種 (iPhone/iPad) とAndroid 機種ではアプリケーションソフトが異なります。
下記にてそれぞれ設定のうえご使用ください。

1.iOS (iPhone/iPad 用)

Download on the App Store

App Store 内で[DSF CAM] を検索してください。

または、事前にQRコードスキャナー用アプリをインストールし、左記のQR コードを使用し、アプリダウンロードページへ移動してください。
※App Store はApple Inc. のサービスマークです。

ダウンロードが完了すると下記のアイコンが画面に出現します。

③アイコンをタップしてアプリを起動してください。
起動後、右記カメラ登録画面に移ります。

④「カメラの追加」をタップすると下記画面に移行しますのでカメラのＵＩＤコードとパスワードを設定します。「QR コードのスキャン」をタップ。QR コードリーダーを起動して本体底面のQR コードを読み込み自動入力してください。これができない場合は、UID コードを手入力してください。初期パスワードは「888888」です。
入力が終了したら「適用」をタップ。

※QR コードリーダーが立ち上がりますので、カメラ裏面のコードをスキャンしてください。(ピントが合わないと読み込みができませんのでご注意ください。)

※カメラの名前を「カメラ名」欄に登録してください。特に複数台のカメラを登録する際は、該当のカメラがどのカメラかを判断するのに役立ちます。
(例) カメラ１ 子供部屋) 「検索」について・・・カメラと同じWi-Fi 環境にあるときは、「検索」をタップすることで、UID コードの検索ができます。

※個人情報保護のためにもパスワードは必ずご変更ください。(40 ページ参照)
(変更したパスワードを忘れた場合は本体背面のリセットボタンを押しこむことで初期設定に戻すことが可能です。リセットボタンの詳しい位置については「ご使用前の準備」をご覧ください。)

⑤画面が変わり、登録カメラが「オンライン」になっていることを確認してください。
登録カメラをタップするとカメラからの映像を確認できます。

2.Android 用

ANDROID APP ON Google play

Googleplay 内で「DSF CAM」を検索してください。

または、事前にQR コードスキャナー用アプリをインストールし、左記のQR コードを使用し、アプリダウンロードページへ移動してください。
※Google Play ロゴはGoogle Inc. の商標または登録商標です。

ダウンロードが完了すると下記のアイコンが画面に出現します。

③アイコンをタップしてアプリを起動してください。
起動後、右記カメラ登録画面に移ります。

④上記「新しいカメラを…」をタップすると下記画面に移行しますのでカメラのＵＩＤコードとパスワードを設定します。「QR コードスキャン」をタップ。QR コードリーダーを起動して本体底面の QR コードを読み込み自動入力してください。これができない場合は、UID コードを手入力してください。初期パスワードは「888888」です。

※QR コードリーダーが立ち上がりますので、カメラ裏面のコードをスキャンしてください。(ピントが合わないと読み込みができませんのでご注意ください。)

※カメラの名前を「名前」欄に登録してください。特に複数台のカメラを登録する際は、該当のカメラがどのカメラかを判断するのに役立ちます。
(例) カメラ１ 子供部屋)
「検索」について・・・カメラと同じWi-Fi 環境にあるときは、「検索」をタップすることで、UID コードの検索ができます。

※個人情報保護のためにもパスワードは必ずご変更ください。(46 ページ参照)
(変更したパスワードを忘れた場合は本体背面のリセットボタンを押しこむことで初期設定に戻すことが可能です。リセットボタンの詳しい位置については4ページをご覧ください。)

⑤画面が変わり、登録カメラが「オンライン」になっていることを確認してください。登録カメラをタップするとカメラからの映像を確認できます。

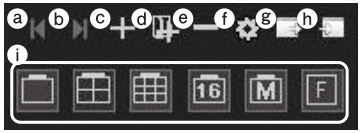
画面と機能の説明 -1 PC 編

1.PC

メイン画面

❶カメラからの映像を表示する画面
❷カメラを追加する際に使用します。
❸グループを追加する際に使用します。
❹カメラの外部からの導入に使用します。

❺操作ボタン



❹カメラの切替　❺カメラオプション
❻カメラの追加　❼カメラリストの導出
❽グループの追加　❾カメラリストの導入
❿カメラの削除　⓫画面分割方法の指定

❻

全て表示・・・全てのカメラから映像を表示。
全て停止・・・全てのカメラからの映像表示を停止。
オプション・・・システム設定
録画再生・・・録画した画像を見ることができます。
アラーム・・・アラーム設定にて録画した映像を見ることができます。
設定・・・履歴やソフトウエアの情報を見ることができます。

2.PC 画面コントローラー

撮影映像が映っている画面をクリックしてください。左記画面コントローラーが表示されます。画面操作を止めると画面コントローラーが自動的に消えます。

①カメラ撮影位置移動
②左右巡回（350°）
③上下巡回（120°）
④プリセット位置へ移動
⑤プリセット位置の設定
⑥ズームイン
⑦ズームアウト
⑧赤外線照射（IR）機能ON/OFF
⑨巡回
⑩巡回速度設定
⑪ビデオ品質調整
⑫音声（スピーカー）機能ON/OFF
⑬音声（マイク）機能ON/OFF
⑭⑮ ※この機種では使用しません。

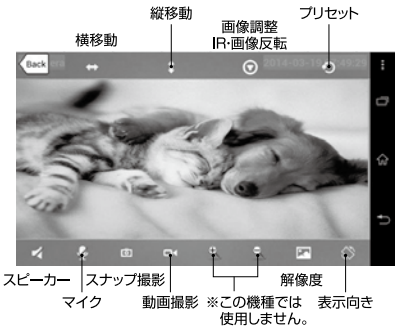
画面と機能の説明 -2 スマートフォン・タブレット編

1.iOS（iPhone/iPad）

画面を軽くタップすると、メニュー項目が出現します。
それぞれメニュー項目をタップしてください。
※カメラの撮影位置の移動は画面のフリック・スワイプ（画面上で指を滑らせる）操作でも可能です。

2.Android

画面を軽くタップすると、メニュー項目が出現します。
それぞれメニュー項目をタップしてください。
※カメラの撮影位置の移動は画面のフリック・スワイプ（画面上で指を滑らせる）操作でも可能です。



※マイク・スピーカー機能について
カメラ本体に近づき過ぎている場合は雑音が入ります。少し離れてご使用ください。

※必要なご使用環境について
ブロードバンド回線であり、グローバルIP アドレスをご利用できる環境が必要です。マンションなどの集合住宅の場合、管理ポジションにてプライベートIP に変換して宅内に引き込まれている場合があり、この場合は接続できない可能性があります。また、会社内などに設置する場合、強度のセキュリティがかかったネットワークや外部に向け通信を遮断している場合がありますが、この場合も社内のカメラ画像が外部から閲覧できない場合があります。
スマートフォン・タブレットの機種によってはポート80 以外ご利用できない場合があります。この場合は、複数台の設置ができません。詳しくは、ご契約されているプロバイダー会社、ケーブルテレビ会社に「宅内のネットワークカメラに外部接続ができるか」をご確認ください。
室内（LAN 内）のPC でカメラが正常に操作できる場合はカメラ本体の故障ではありません。
その他、ご不明点などについては当社ホームページ（http://www.ohm-electric.co.jp）内商品情報ページ（トップページより「01-3609」でご検索ください）にてQ&A ページをご覧いただけます。

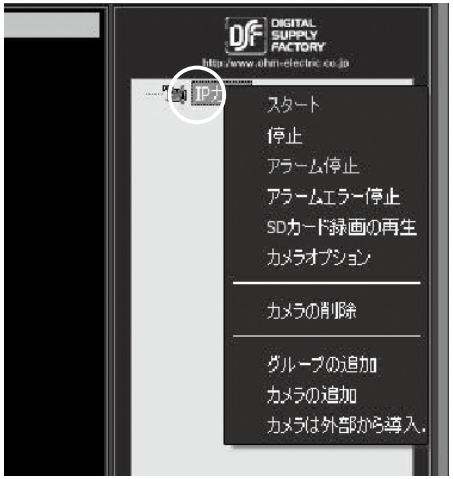
詳細マニュアル

詳細設定（PC編）

1. カメラオプション設定画面

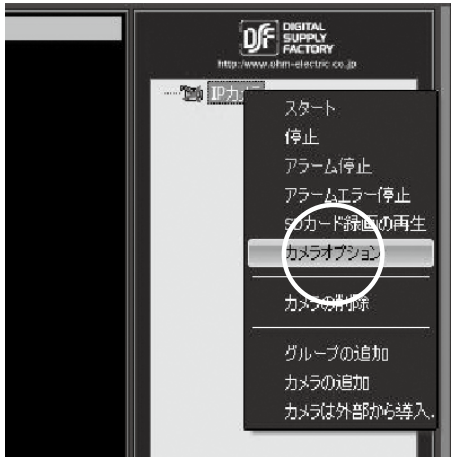
注）オプション設定などの詳細設定は、必ず本製品と同じネットワークに接続されたPC で行ってください。

メニュー画面右上のカメラ表示を右クリックしてください。



感知アラーム停止
接続エラー停止

リストから「カメラオプション」を選択し、クリックしますと、「オプション（設定画面）」に移り変わります。

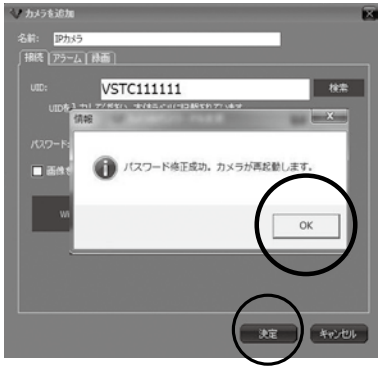


1-1 パスワードの変更設定

「パスワードの変更」タブをクリック

新しいパスワードを入力してください。
「確認」にもう1 度新しいパスワードを入力してください。

入力後「設定」をクリックしてください。



設定成功画面が出現。
「OK」→「決定」の順番でクリック
カメラがリセットされます。

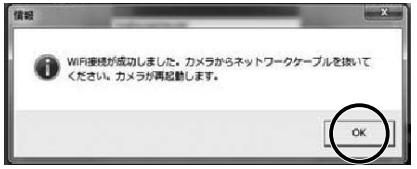
カメラが正常に動作するまで約1分間ほどお待ちください。

1-2 Wi-Fi 設定

「WiFi 設定」をクリック

「WiFi 検索」をクリックし、接続可能なSSID（ネットワーク名）を選択し「設定」をクリック。

必要に応じ、パスワードを入力し「OK] をクリック



「Wifi 接続が成功しました…」とメッセージが出ます。⇒「OK」をクリックし、「オプション」画面の「決定」をクリックして画面を閉じてください。すぐにLAN ケーブルを機器から抜いてください。機器にリセットがかかり、WiFi接続に切り替わります。

注）機器のリセットの際に雑音を発することがありますが、故障ではありませんので、ご安心ください。切り替わる際の所要時間ですが、環境にもよりますが、約1分程度かかりますのでご承知おきください。

「WiFi」に切り替わらない時・・・

❶LAN ケーブルを抜くタイミングが早過ぎます、または遅過ぎます。再度設定し直してください。

❷WiFi 信号の環境を確認してください。

1-3 カメラ設定値

カメラ設定値:のタブをクリックしてください。ビデオ・日付/ 時間・アラーム・SD 録画・ファームウェアのアップグレードの設定をする画面です。ここで設定しない場合、次の設定へ進めない機能がありますので、最初に正しく設定をしてください。

1-3-1　ビデオ設定

「ビデオ」タブをクリックします。「取得」をクリックしてください。現時点での設定情報の取得をします。

モード欄のプルダウンメニューよりお住まいの地域の電源周波数を選択してください。(42 ページをご覧ください)

解像度のプルダウンメニューよりQVGA（320*240・VGA(640*480）を選択できます。

「フレームレート」プルダウンメニューより数値を選択します。フレームレートとは1秒間におけるコマ数です。数値が大きいほど画像が滑らかになります。当機器の最大フレームレートは30 です。ただし、接続ネットワーク環境により数値は軽減します。設定は特別の場合を除き、最大値30の設定で問題ありません。

水平ミラー
チェックを入れると左右の画像向きが反転されます。壁面などに取り付ける際に使用する設定です。

上下反転
チェックを入れると上下（天地）の画像向きが反転されます。天面に取り付ける際に使用する設定です。

設定が終了したら「適用」をクリックしてください。
最後に「決定」をクリックします。

1-3-2　日付 / 時間設定（ここでは各種予約録画設定に使用する時刻の設定をします。）

「ビデオ設定」同様、まず「取得」をクリック。

タイムゾーンのプルダウンメニューで「(GMT +09 :00) ソウル、ヤクーツク、東京」を選択します。

「NTP サーバーと同期」にチェックを入れお好きなサーバーの選択をします。

「適用」→「決定」をクリックします。

1-3-3　アラーム設定

「取得」をクリック

「動体検知」は撮影画像の中の「動き」を感知する機能です。ご使用される場合は「動体検知有効」にチェックを入れます。1-10 までレベルがあり、数字が小さい方が感度が上がります。

動きを感知して指定のポジションに撮影位置を変更する動作の指定ができます。プルダウンメニューからプリセットポジションを選択してください。プリセットポジションについては6-3 にて説明しています。

「適用」→「決定」をクリックします。
(1-4 アラームスケジュール設定に続く)

※「アラーム端子入力」・「アラーム端子出力」については当機種には対応しておりません。

1-3-4　SD 録画

本体裏面のスロットにSD カードを入れることで録画ができます。「取得」をクリックしてください。

SD カードを入れたあと、まずはカードのフォーマットをします。「フォーマット」をクリックしてください。

「はい (Y)」をクリックするとSD カードがフォーマットされます。

※フォーマット処理の終了
「取得」をクリックしてカードの容量が表示されたら終了です。尚、カード容量によりフォーマット時間が異なります。

「24 時間録画する」にチェックが入っていることを確認します。
「適用」→「決定」をクリックします。

1-3-5　ファームウェアのアップグレード

機器ファームについては現在アップグレードの予定はしておりません。
更新が必要な場合については商品詳細ページにてお知らせいたします。ご了承ください。

1-4 アラームスケジュール設定

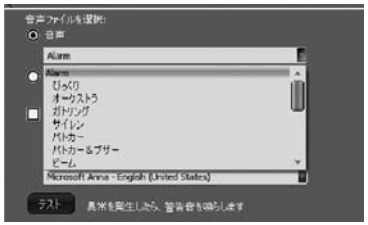
ご使用の際は必ず1-3-3 設定の後に設定してください。

「アラーム」タブをクリック

「アラーム起動」にチェックを入れ、「追加」をクリックしてください。

アラーム機能を設定する曜日・時間範囲・アラーム動作の継続時間アラーム種類の設定をします。

※トリガーについては、当機種は「動体検知」のみになります。機能を使用する場合は「動体検知」の左にチェックを入れてください。



音声は右プルダウンより選択可能です。
完了後、適用するカメラを選択後、画面下の「決定」をクリックしてください。

音声：
PC（パソコン）に異常を音で知らせます。

録画：
動作を検知したら録画します。

写真：
動作を検知したら撮影をします。

プリセットポジション：
動作を検知したら指定の撮影位置へ移動します。（プリセットポジションは事前設定が必要です。）

アプリケーション：
アプリケーションを起動することができる機能です。この機能については自己責任にてお取扱いください。

1-5 録画スケジュール設定

設定をすることで録画の予約ができます。
「録画起動」にチェックを入れ、「指定時間に録画します」にチェックを入れます。「連続録画」にチェックをした場合、その時点からのリアルタイム録画が始まります。

「追加」をクリック。

録画したい曜日と時間の設定をします。
例として、「月曜日　0時から1時まで」の予約録画設定をしてみます。

曜日にチェックを入れ、開始時間と終了時間をプルダウンで設定します。設定後に「決定」をクリックしてください。

設定するカメラをクリックしてください。
設定してあるカメラが1 台の場合は「全てのカメラに適用」を選択し、完了したら「決定」をクリックしてください。

追加予約する場合は「追加」をクリックのうえ上記同様に設定してください。修正する場合は、修正する予約を選択（左図）し、「修正」をクリック。正しい予約を再設定してください。予約を取り消したい場合は、該当予約を選択、「削除」をクリックしてください。複数の予約を全て削除したい場合は「全て削除」をクリックしてください。

設定するカメラ（すべて・同じグループ）を選択し、「決定」をクリックします。

録画ファイルの長さ・保存期間については
4.「システム」オプションの中の4-1 「保存」にて設定ができます。

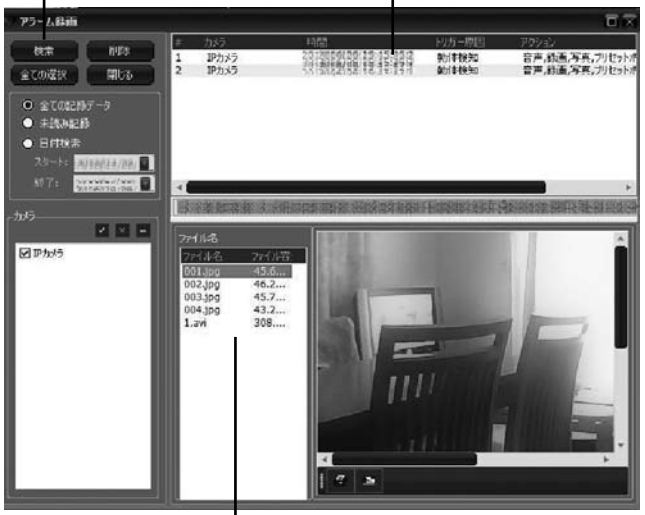
2. 録画の再生

2-1 アラーム録画の確認

メニュー画面より
「アラーム」をクリック。

「全ての記録データ」・「未読み記録」・「日付検索」の中から選択をし、チェックを入れます。「日付検索」の場合は日付範囲の指定が必要です。
左上の「検索」をクリックしてください。

ここで「撮影したカメラ名」・「日付」・「アクション詳細」が表示されます。
データを選択すると内訳の確認ができます。



行を選択すると右画面にて画像の確認ができます。

動画の場合、「再生」・「一時停止」・「停止」「再生速度」・「スナップショット」・「フルスクリーン再生」「画像反転」の操作が可能です。

2-2 予約・リアルタイム録画の確認

メニュー画面より
「録画再生」をクリック

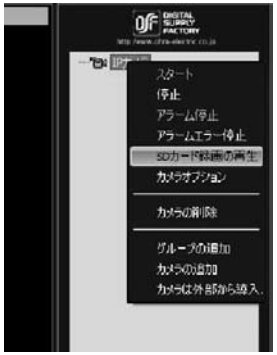
「全ての記録データ」・「日付検索」の中から選択をし、チェックを入れます。「日付検索」の場合は日付範囲の指定が必要です。
左上の「検索」をクリックしてください。

ここで「撮影したカメラ名」・「日付」・「アクション詳細」が表示されます。
データを選択すると内訳の確認ができます。行を選択すると右画面にて画像の確認ができます。

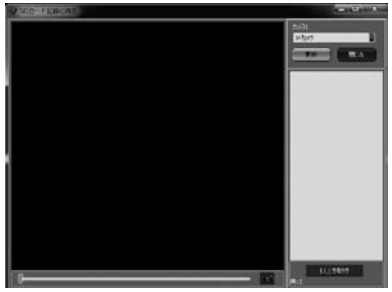
動画の場合、「再生」・「一時停止」・「停止」「再生速度」・「スナップショット」・「フルスクリーン再生」「画像反転」の操作が可能です。

3. SD カードの再生

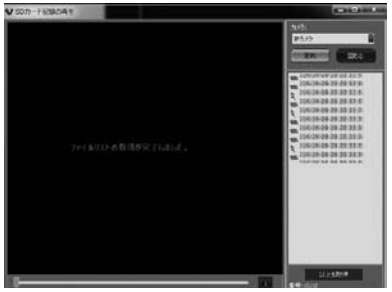
トップページ右上のカメラ表示を右クリック。



リストから「SD カード録画の再生」をクリック



「更新」をクリック



リスト抽出
右ファイルリスト欄から選択して再生。

※SD カード録画はmicroSD を使用します。使用できるmicroSD カードは32GB までです。
※アラーム機能でmicroSD に録画されるデータは1ファイル30 秒です。このあとに30 秒ブランクがあり、続けて録画されるときはブランクの後に引き続き録画されます。
※本体で録画されたmicroSD カードは当アプリケーションのみでしか再生ができません。ご了承ください。
※録画中の再生はできません。

4. システム設定

メニュー画面右下の
「オプション」をクリック

4-1 保存

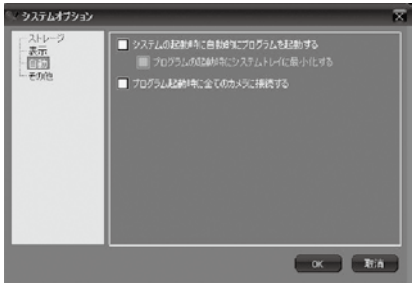
録音/ データの保存先の選択ができます。追加したい場合は、「追加」をクリックして位置の指定をしてください。

録画記録・・・・・・・・・保存日数を設定します。
アラーム記録・・・・・・保存日数を設定します。
録画ファイルの長さ・・・録画時間を設定します。

4-2 表示

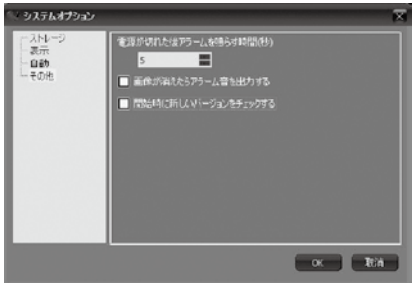
画面上の「コンテンツ表示内容」を変更できます。

4-3 自動



システム・プログラム起動時の自動設定ができます。必要に応じ、チェックを入れてください。

4-4 その他

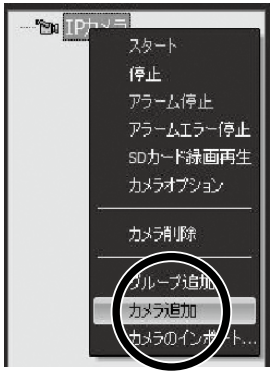


カメラ動作の確認アラーム設定です。こちらも必要に応じ、チェックを入れてください。

5. カメラの追加・削除、グループの追加・削除

5-1 カメラの追加・削除

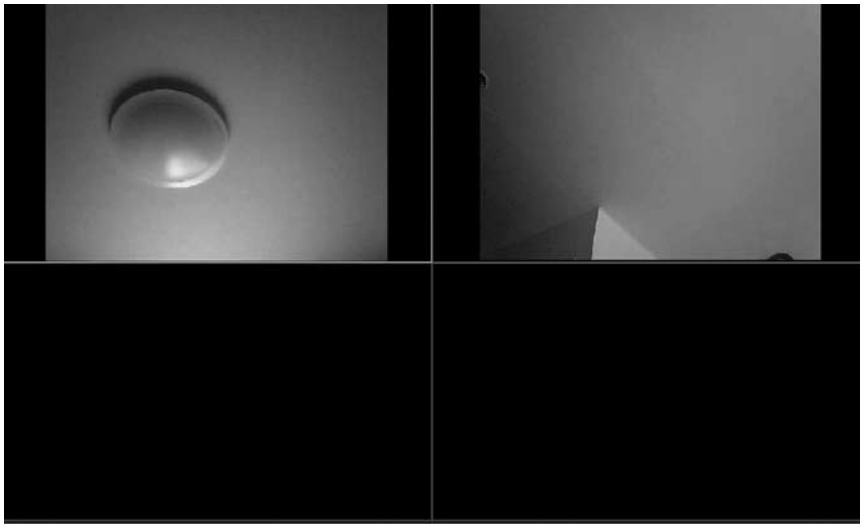
トップページ右上の
カメラ表示を右クリック。



これから先は1 台目のカメラ登録と同様です。

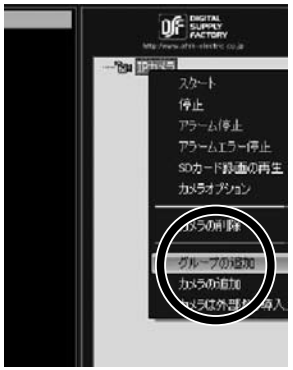
同一ネットワークにカメラがある時は検索機能が使用できます。
入力後「決定」をクリック。

２画面目に新規追加カメラの画像が入ります。
３台目以降も同様に追加します。
削除したい場合は、登録カメラを右クリックして「カメラ削除」をしてください。



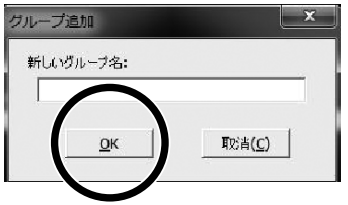
5-2 グループの追加・削除

トップページ右上の
カメラ表示を右クリック。



「グループの追加」を
クリック。

グループ名を入力してください。
入力後OK をクリック。



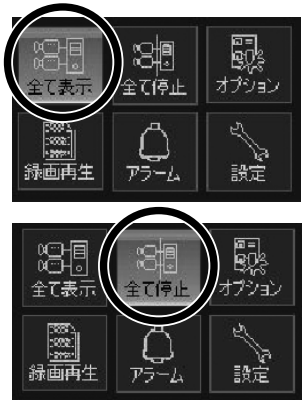
登録後、グループ毎の設定・管理機能が使えます。
例）グループごとに動作・録画・アラーム設定など

同グループへのカメラの追加・削除・他のグループへの変更・グループの削除などが右クリックして行えます。

6. その他

6-1　確認画面の表示と非表示

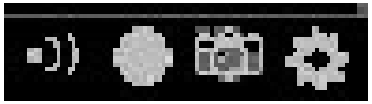
カメラを選択。右クリックし、「スタート」をクリックすると確認画面に選択したカメラからの画像が表示されます。「停止」をクリックすると確認画面に非表示となります。



「全て表示」をクリックすると確認画面にすべてのカメラからの画像が表示されます。「全て停止」をクリックすると確認画面に非表示となります。

6-2　ショートカットキー

個々のカメラの画面の右下のキーはショートカットキーです。



①アラームの起動/ 停止ができるキー
②録画設定キー
③スナップショットキー
④カメラオプションキー(登録カメラの「カメラオプション」と同じページに移動できます。)

6-3 プリセット位置と巡回

事前に確認箇所を16カ所まで設定。該当のポジションへワンタッチで移動できる機能です。下記の通り設定してください。

6-3-1
先ず設定したい位置へカメラを動かします。
確認したい位置が決まったら画面をクリックし、「PC 画面コントローラー」を表示させます。「現在位置をプリセット位置に設定」をクリックし、プルダウンメニューより数字を決め、設定。ここでは例として「 1」を設定してみます。

「画面と機能の説明　PC 編」を参照

6-3-2
設定の確認
「PC 画面コントローラー」の「プリセット位置へ移動」ボタンをクリックし、「1」をクリックします。

6-3-1 で設定したポジションまでカメラが移動することが確認できます。
同様に16カ所までの設定が可能です。
この機能は、

アラーム設定…プリセット登録した位置へアラーム時に移動するよう登録可。(1箇所のみ)
巡 回 機 能…プリセット登録した位置を指定した順番に巡回が可能。

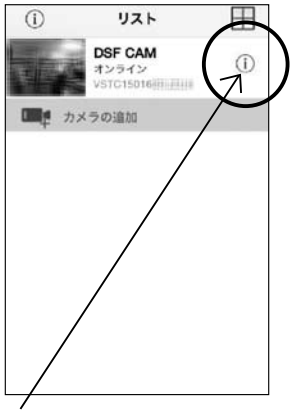
などの応用ができる便利な機能です。

各種設定（スマートフォン･タブレット編）

スマートフォン･タブレット端末においての詳細設定の説明になります。各種設定はスマートフォンでも可能なものもありますが、外出先の不安定な通信状況を加味し、できる限りPC での設定をお勧めいたします。

iOS（iPhone/iPad）

1. 各種設定



登録カメラの右をタップするとメニュー画面へ移動します。

「各種設定」をタップ。

各種設定画面

1-1 Wi-Fi 設定

「WiFi 設定」をタップ。

↓

接続可能なSSID（ネットワーク名）を選択し確認画面で「OK」をタップ。パスワードが必要な場合は、画面の指示により入力後、「適用」をタップ。タップ後、すぐにLAN ケーブルを抜いてください。機器にリセットがかかり、WiFi 接続に切り替わります。再起動から無線接続切替え完了まで約1 分かかりますのでご承知おきください。

「WiFi」に切り替わらない時・・・
PC 編1-2　WiFi 設定をご参照ください。

1-2 パスワードの変更

「パスワード設定」をタップ。

↓

「パスワード変更」画面へ。

↓

新しいパスワードを入力

↓

右上の「適用」をタップ

↓

「確認画面」でOK をタップ

↓

機器にリセットがかかり、パスワードが変更されます。所要時間約1分かかります。

1-3 日付/ 時刻設定（ここでは各種予約録画設定に使用する時刻の設定をします。）

「日付/ 時刻設定」をタップ。

「日付/ 時刻設定」をタップ。
↓
「時間帯」をタップ。
↓
(「GMT　+9 :00) Tokyo」をタップ。
↓
「自動時刻補正」を右側にスライドさせON に。
↓
補正の基になるNTP サーバーのいずれかを選択しタップ。

（選択可能NTP サーバー）
time.nist.gov・・・・・・
米国政府運営
time.kriss.re.kr・・・・・
韓国標準科学研究院運営
time.windows.com・・・
Microsoft 運営
time.nuri.net・・・・・・・
Inet Inc. 運営

↓
設定後、「適用」をタップ。

1-4 アラーム設定

モーションアラームのON/OFF
モーション感度の設定

SD カード記録のON/OFF

この機種では上記3項目のみの対応となります。

1-5 SD 設定
本体にセットしているSD カードの設定状況など

SD 残容量の確認

SD カードのフォーマット

スケジュール動画の確認、変更

スケジュールの追加

設定終了したら右上の「完了」をタップ。

録画されたデータの確認もできます。

1-6 LiveView モード

設定終了したら「適用」をタップ。

～「周波数の変更」と「屋外モード」

ご使用の地域・場所により正しく設定してください。

例えば、60Hz の設定の当機器で50Hz 地域のインバーターを使用しない蛍光灯・白熱灯の部屋で使用した場合、映像にちらつきが出ます。逆に50Hz に設定した当機器で60Hz 地域で同様に使用した場合、画面が明るく、真っ白になってしまい、ほとんど映像が映らなくなってしまいます。「屋外モード」を使用すると室内の強い光の近くの被写体を撮影した場合に光量の調節をします。本製品は室内用です。屋外では使用することができませんのでご注意ください。

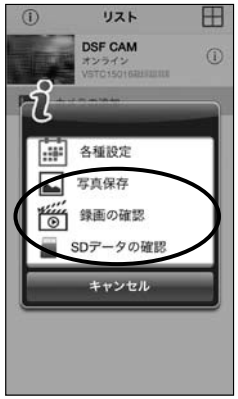
1-7 カメラの再起動・カメラを取り外す

〈拡大図〉

機器を再起動できます。
（接続状態が悪い時などに利用）

カメラを取り外すときに利用。

2.「写真保存」・「動画の確認」・「SD データの確認」



カメラ操作時に撮影した写真はこの中の「写真保存」から、録画は「録画の確認」から行えます。
SDカード録画データは一番下の「SDデータの確認」より同様に確認できます。

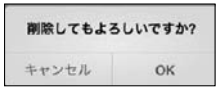
例）「写真保存」の確認をタップすると撮影日とデータの数が確認できます。該当の欄をタップすることで同一撮影日のデータが表示。個々のデータをタップすることで内容の確認ができます。

上記は2014年6月12日に撮影された写真が2件、保存されていることがわかります。録画の確認についても同様に行うことができます。

撮影、録画データの削除について

詳細データ表示で「編集」をタップ。

削除したい写真をタップ。チェックが入っていることを確認し、画面最下部「削除」をタップ。



「OK」をタップ。
→削除されます。

3. マルチスクリーン

スマートフォン・タブレットでは最大4台までの接続カメラの一元管理が行えます。管理画面は下記登録カメラリスト画面より専用タブをタップしてください。接続されているカメラの閲覧をマルチスクリーンで行えます。

マルチスクリーン専用タブをタップしてください。

右記は2台接続のイメージです。

画像をタップすることで該当カメラの映像が一面に拡大されます。

Android

←登録カメラの右をタップするとメニュー画面へ移動します。

1. 各種設定

「各種設定」をタップ。

各種設定画面

1-1 Wi-Fi 設定（無線LAN の設定）

「無線LAN の設定」をタップ。

↓

「無線LAN 検索」をタップし、接続可能なSSID（ネットワーク名）を選択。パスワードが必要な場合は、画面の指示により「新パスワード」欄に入力し、「適用」をタップ。タップ後、すぐにLAN ケーブルを抜いてください。

↓

機器にリセットがかかり、WiFi 接続に切り替わります。再起動から無線接続切替え完了まで約1分かかりますので、ご承知おきください。

「WiFi」に切り替わらない時・・・
PC 編1-2　WiFi 設定をご参照ください。

1-2 パスワードの変更

「パスワードの変更」をタップ。
↓
「パスワード変更」画面へ。
↓
新しいパスワードを入力
↓
右上の「適用」をタップ
↓
「確認画面」でOK をタップ
↓
機器にリセットがかかり、パスワードが変更されます。所要時間約1分かかります。

1-3 アラーム設定

「動体検知アラーム設定」のON/OFF 設定ができます。

ON にしたい場合は「動体検知有効」にチェックを入れてください。

尚、「別アラーム接続」については当機種では対応していません。

1-4 日付/ 時刻設定（ここでは各種予約録画設定に使用する時刻の設定をします。）

「日付/ 時刻設定」をタップ。

↓

「時間帯」をタップ。

↓

（「GMT　+9 :00) Tokyo」をタップ。

↓

「NTP サーバーと同期する」にチェックを入れる。

↓

「NTP サーバー」をタップし、補正の基になるNTP サーバーのいずれかを選択しタップ。

（選択可能NTP サーバー）
time.nist.gov・・・・・・
米国政府運営
time.kriss.re.kr・・・・・
韓国標準科学研究院運営
time.windows.com・・・
Microsoft 運営
time.nuri.net・・・・・・・
Inet Inc. 運営

↓

設定後、「適用」をタップ。

1-5 SD カード設定

本体にセットしているSD カードの設定状況など

SD 残容量の確認

SD カードのフォーマット

→設定終了したら右上の「適用」をタップ。

1-6 その他の設定

「現在のファームウェア情報」の確認ができます。

1-7 カメラの再起動・カメラの削除

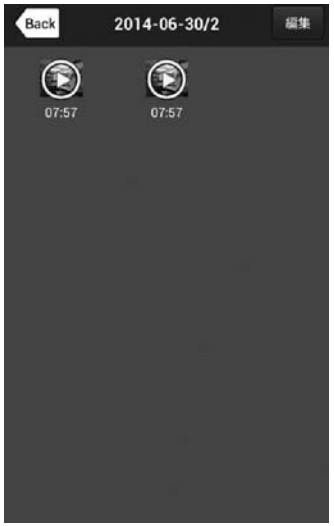
カメラを取り外すときに利用。

機器を再起動できます。(接続状態が悪い時などに利用)

2. スナップショット・ビデオデータ・SD カードのデータの確認

「スナップショット・ビデオデータを確認する」をタップ
↓
日付ごとのデータが表示されるので、いずれかをタップ
↓
個々のデータをタップすることで、詳細が確認できます。
↓
「SD カードのデータを確認する」をタップすることで、
上記同様の操作が保存SD カードデータに対し、行えます。

撮影、録画データの削除について



前項の詳細画面から「編集」をタップ。

該当にチェックを入れ、下部の「ビデオを削除する」をタップ。

※画像削除の場合は「ビデオを削除する」をタップで削除されます。

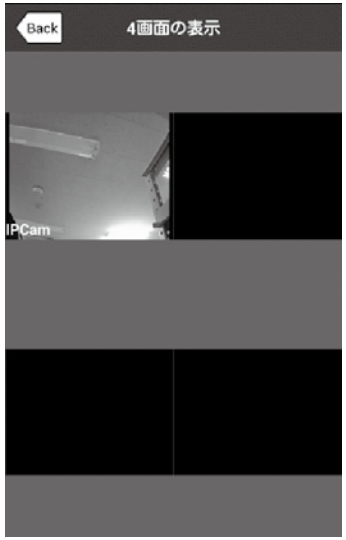
3. アラームログ

動体検知アラーム発生時のログが確認できます。
タップすると対象の画面の確認ができます。

4. マルチスクリーン

スマートフォン・タブレットでは最大4台までの接続カメラの一元管理が行えます。管理画面は下記登録カメラリスト画面より専用タブをタップしてください。接続されているカメラの閲覧をマルチスクリーンで確認できます。

マルチスクリーン専用タブをタップしてください。



画像をタップすることで該当カメラの映像が一面に拡大されます。

Q　&　A

こちらでは、お客様よりよくあるお問い合わせをまとめて掲載させていただいております。

（1） スマートフォン／タブレットで映像が確認できない

Q…　カメラの設定をしましたが、スマートフォン／タブレットで「接続中」のままです。

↓

A…　回線状況により、接続に時間がかかる場合があります。
しばらくお待ちください。
結果的に接続できない場合は、一度アプリを切り、再接続してみてください。

Q…　カメラの設定をしましたが、スマートフォン／タブレットで「ラインオフ」になります。

↓

A…　下記の原因が考えられます。

① カメラの電源、ネット接続のいずれか、または両方が外れている。
② 回線状況が悪く、うまく繋がらない。
③ 受信側のインターネット環境がよくない。
④ ファイアウォール等のセキュリティ対策によるもの
⑤ ポートが解放になっておらず、画像データが外部から見れない。
状況である。

① ⇒確認のうえ、接続をしてください。
② ⇒1 度アプリを切り接続し直してください。
電源をＯＦＦにし、ＯＮにし直してください。

※　本製品は接続ポートを自動選択し接続する機能を有していますが、接続する際に何らかの原因により、スムーズに選択できない場合があります。このときは何度か接続し直していただくことで接続が可能になります。

③ ⇒場所を変更するかしばらく経ってから接続してみてください。
また、スマートフォン／タブレットで他アプリが多数開かれている場合に影響がある場合があります。開いているアプリを確認のうえ、OFF にしてみてください。

④ ⇒ウィルスソフトやファイアウォールの中で強固なものについては本製品の動作に影響を受けるものがあります。

⑤ ⇒一部のマンション、ケーブルテレビのインターネット回線では、回線が住居に入るときに既にプライベート IP である場合がありますが、この際は本製品の映像が外部から確認できない場合があります。LAN 内のパソコンで本製品の操作が問題なくできる場合は、製品の故障は考えにくいです。
詳しくは、インターネットプロバイダー会社（回線業者）に「ネットワークカメラの画像を外部から確認することができるか」をご確認ください。

（２）映像がスムーズでない。転送に時差がある。

Q…　映像がとびます。スムーズではありません。

↓

A…　送信側（カメラ）・受信側（スマートフォン・タブレット・PC）のどちらかまたは両方の通信状態の不具合が考えられます。
因みにスマートフォン・タブレットにおいては３G 回線より LTE 回線のほうが映像は滑らかになります。

（３）「リレーモード」とは何でしょうか。

Q…　パソコンで接続したところ、「リレーモード」になります。

↓

A…　接続回線状況により、サーバー経由で接続、「リレーモード」となる場合があります。いつも「通常モード」で接続できるのに「リレーモード」接続になる場合は、一度接続を OFF にして接続し直すか、しばらく時間が経ってから接続し直してください。「リレーモード」接続はサーバーの混雑を考慮し、最大 180 秒となっています。また、オプション設定ができません。
尚、「リレーモード」は接続をし直すことで、繰り返し画像の確認を継続的にすることができます。

（４）パスワードに使用できる文字は？

Q…　パスワードに使用できる文字数は何文字まででですか？
　　また、アルファベットは使用できますか？

↓

A…　パスワードに使用できる文字数は最大７文字までです。
　　半角入力で数字と英文字（大文字・小文字共に可）が使用できます。
　　混合使用もできます。

（５） MicroSD カードについて

Q…　MicroSD カードに記録可能な目安を教えてください。

↓

A…　画質（VGA／QVGA・fps など）により変わりますが、目安として２GB の
　　MicroSD カードで VGA 設定の動画が約６０分記録できます。